CREATIVE ART

LEE　011

Prehistoric Animals with Denim

デニムでソチミルコガエルをつくろう

Lee®

Leeのジーンズを製造する工程で出てくる残布を使って、ぬいぐるみをつくろう。かつて地球上に存在し、今は絶滅してしまった生きものを、毎回ぬいぐるみとしてよみがえらせます。第11回目は、ソチミルコガエル。先生は、デザイナーでエシカルアート作家の衣田雅幸さんです。

【ソチミルコガエル】
- 両生類 カエル目 アカガエル科
- 肉食（生きた小動物を食べる）
- 生息地：メキシコ
- 絶滅：1985 年

メキシコ峡谷一帯の湖に生息。メキシコシティの建設によって生息地が急速に減少。加えて、水質汚染などによる生息地の環境悪化も原因となり、短い期間であっという間に滅んでしまった。

＊型紙として使用できます。お好みの大きさに拡大コピーしてください。

How to make a Stuffed Xochimilco Frog

ソチミルコガエルのぬいぐるみのつくりかた

用意するもの

布３枚
糸
はさみ
布用ボンド
チャコペン
ピンセット

ぼくもぴょーんと
ジャンプしてみたいな!

布に型紙をおいて、型紙のまわりをチャコペンでなぞります。

布になぞった線をはさみで切ります。

おもて面となる胴体の生地に、目と足のパーツを重ねて、のりで仮留めします。

仮留めをした目と足を縫いつけます。このとき、布用のボンドで接着しても◎

大中小の丸いパーツを**4**の胴体にバランスよく並べます。場所が決まったら、のりで仮留めをして縫いつけます。

おしりの部分のみを残して、**5**の胴体の生地とうら面となる胴体の生地を縫い合わせます。

縫わずにおいた、おしりから残布を詰めていきます。ピンセットを使うと奥までしっかりと詰めやすいです。

胴体のすみずみまで残布を詰めたら、おしりを縫い合わせて、できあがりです！

ポイント

残布を詰めるときは、ピンセットを使って体の奥までしっかり入れると、きれいに形をつくることができます。残布の代わりに、綿を詰めてクッションにしてもOK。裏面にピンをつけるとアクセサリーとしても楽しめます。いろいろな色の布や糸で挑戦してみてね!

衣田雅幸

1974年、奈良県生まれ。デザイナー／エシカルアート作家。1993年より、創作活動を開始。Kinuu® PROJECTとして、ユニークな質感と躍動感のある布の彫刻をつくり続けている。

写真：福田真知子

Lee®

**アメリカの伝統を受け継ぐ
エシカルなジーンズブランド**

Leeは、1889年アメリカ・カンザス州サリナで誕生したジーンズブランド。これまで数多くのマスターピースを遺し、その技術や革新性は今も脈々と受け継がれています。伝統的なディティールは継承しつつ、現代にアップデートされたスタイル、美しいシルエット、クオリティの高さを兼ね備え、日本ではオーガニックコットンを積極的に採用するなど、エシカルなブランドとしても注目されています。

[お問い合わせ] リー・ジャパン株式会社　0120-026-101　lee-japan.jp